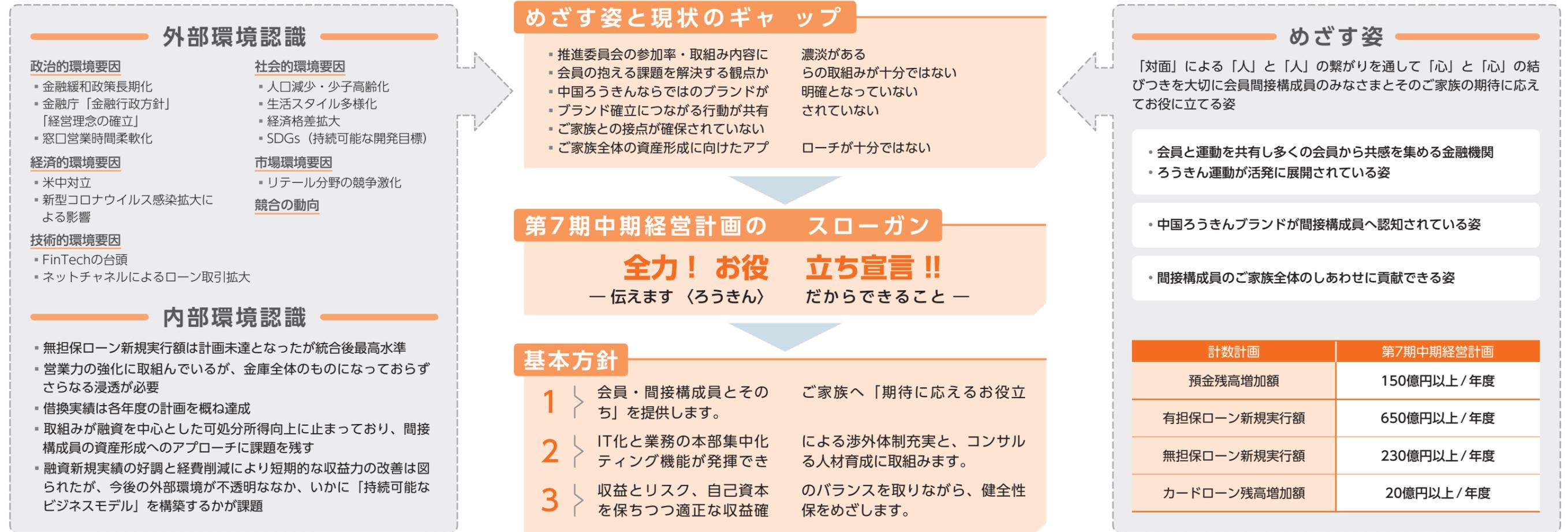




# 第7期中期経営計画および2022年度事業計画

## 第7期中期経営計画の全体像



## 全体戦略

### 会員へのお役立ち

会員の声を聴き、会員が抱える課題の解決に資する

施策を展開することで『共感』を集め、ろうきん運動の活性化に寄与します。

### 間接構成員へのお役立ち

めざすべき姿の明確化と組織全体への浸透を図り、

会員間接構成員に『共感』いただける金融機関をめざします。

### 間接構成員のご家族へのお役立ち

間接構成員のご家族との接点を広げ、可処分所得向

上と生活設計に資するご提案により家計の最適化を図ります。

## 機能戦略

### 営業戦略

お客さまが最も必要とする商品・サービスを提供す発揮」として顕在化したニーズの把握に加えて、潜

るため、「顔の見える活動」の実践として行動量を増やし、情報を収集します。また、「コンサルティング機能の在的ニーズの掘り起こしに努めます。

### 業務・IT戦略

ITの活用と業務の本部集中化により、利便性向上と

業務効率化を図ります。

### 店舗戦略

会員との連携の拠点となる店舗網の維持を基本とし

たうで渉外体制の充実を図ります。

### 人事戦略

全体戦略を実現するための職員を育成するため、人

才育成計画に沿った取組みを着実に実施します。

## 基盤戦略

### 配当政策

業績連動型の配当基準を新設し、会員の利用分量に

応じて配分する利用配当を重視した配当を行います。

### RAFの効果的運用

リスク・リターンへのモニタリング・分析を行い、事

業計画の達成状況を検証し、収益・リスク・自己資本の最適化をめざします。

### 普段着のコンプライアンスの定着・浸透

勤労者に信頼され、選ばれる金融機関をめざし、コ

ンプライアンスが定着・浸透した職場風土を構築します。

## 2022年度事業計画具体策

概要		項目	具体策
全体戦略(1) 会員へのお役立ち	会員の声を聴き、会員が抱える課題の解決に資する施策を展開することで『共感』を集め、ろうきん運動の活性化に寄与します。	①推進委員会の参加率向上と会員の課題解決につながる取組みの全店展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 推進機構との課題解決に向けた意見交換の実施と交流の促進</li> <li>・ 中国ろうきん運動推進アドバイザーの活動を通じた会員等の課題解決</li> <li>・ Webを活用した推進委員会への参加率向上</li> </ul>
全体戦略(2) 間接構成員へのお役立ち	めざすべき姿の明確化と組織全体への浸透を図り、会員間接構成員に『共感』いただける金融機関をめざします。	②ブランドの確立と行動の共有	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ブランド確立につながる仕組みの検討</li> <li>・ あるべき姿へ到達するための行動指針の明確化</li> <li>・ 行動指針の実践</li> </ul>
		③生涯にわたるお役立ち（住宅ローン利用者との接点拡大）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住宅ローン利用者専用フリーローンの利用拡大</li> <li>・ 住宅ローン利用者アンケートによる接点拡大策の展開</li> </ul>
		④生涯にわたるお役立ち（高齢者層へのアプローチ強化）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中国ろうきん友の会との連携強化</li> <li>・ 「高齢者のためのお役立ち（『生涯取り引き』ラインナップ）」の周知徹底</li> </ul>
		⑤会員・利用者と社会貢献団体をつなぐ施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ NPO寄付システムの利用拡大</li> <li>・ NPO中間支援団体等との連携強化</li> </ul>
		⑥SDGsに向けた取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ディスクローチャー誌、各種広告媒体における情報発信</li> <li>・ 労金職員へのSDGs教育</li> </ul>
		⑦間接構成員のご家族との接点拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世帯取引拡大に向けた施策の実施</li> <li>・ 推進機構・会員と連携した家族との接点拡大</li> <li>・ 女性応援プロジェクト「ろうきんRaseek」が企画する施策展開</li> </ul>
全体戦略(3) 間接構成員のご家族へのお役立ち	間接構成員のご家族との接点を広げ、可処分所得向上と生活設計に資するご提案により家計の最適化を図ります。	⑧家計の見直し運動の進化と資産形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 間接構成員の金融リテラシー向上に資する取組み展開</li> <li>・ ライフプランに応じた資産形成の提案活動の実施</li> <li>・ 会員と連携した家計の見直し運動の展開</li> <li>・ 家計のサポート態勢の構築</li> <li>・ テレマーケティングによる効率的、効果的なニーズ喚起の展開</li> </ul>
		⑨女性の利用拡大	女性応援プロジェクト「ろうきんRaseek」による施策検討・展開 ①ラウンドテーブル参加者と女性応援プロジェクト「ろうきんRaseek」の連携 ②Webサイト「ろうきんRaseek」を通じた情報発信 ③女性を対象としたセミナーの企画 ④社会貢献に関する企画の実施 ⑤世帯取引拡大に向けた家族の接点拡大に関する施策検討
		⑩会員と連携したご家族のつながりを大切にする施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 暮らしに役立つ情報提供</li> <li>・ 家族参加型企画の実施</li> </ul>

概要		項目	具体策
機能戦略(1) 営業戦略	お客さまが最も必要とする商品・サービスを提供するため、「顔の見える活動」の実践として行動量を増やし、情報を収集します。また、「コンサルティング機能の発揮」として顕在化したニーズの把握に加えて、潜在的ニーズの掘り起こしに努めます。	⑪顔の見える活動	・ 顔の見える活動の展開によるお役立ちの実現 ・ Web活用による相談態勢の展開
		⑫コンサルティング機能の発揮	・ お役立ちヒアリング（注1）の実践によるニーズ把握とニーズ喚起 ・ 金融円滑化の取組強化
		⑬渉外活動の高度化、顧客・案件管理の徹底	・ 情報収集から有効な将来見込み顧客案件につなげる態勢構築 ・ 営業力強化の具体策の実践
機能戦略(2) 業務・IT戦略	ITの活用と業務の本部集中化により、利便性向上と業務効率化を図ります。	⑭営業力の強化	・ 預かり資産販売支援システム（注2）の活用強化 ・ iDeCo電子申込・各種保険販売におけるタブレット端末の活用強化
		⑮会員・利用者ニーズの実現	・ 無通帳型口座の促進 ・ キャッシュレス化の推進 ・ AI-OCR（注3）の活用 ・ インターネットバンキングの利用促進
		⑯業務・事務改革・本部集中化	・ 営業店業務のRPA（注4）化 ・ ペーパーレス会議導入の検討 ・ テレワーク環境の拡大ならびに活用の拡大 ・ 融資申込書類の「ペーパーレス化」の検討
		⑰IT統制が機能する組織体制	・ システム課題の一元的な管理体制の構築 ・ システム機能の集約・統合・連携
		⑱情報セキュリティ対策強化・IT人材の確保と育成	・ シンククライアント（注5）の導入の検討 ・ ITパスポート資格取得の推進
		⑲渉外体制の充実	・ 渉外体制の充実に向けた取組み ・ 少人数でも運営可能な店舗体制の構築 ・ 内部事務の省力化と効率化
機能戦略(3) 店舗戦略	会員との連携の拠点となる店舗網の維持を基本としたうえで渉外体制の充実を図ります。	⑳将来的な店舗機能	・ 将来的な店舗・自動機のあり方の検討 ・ 通期での昼休業の全店実施
機能戦略(4) 人事戦略	全体戦略を実現するための職員を育成するため、人材育成計画に沿った取組みを着実に実施します。	㉑基本業務の習得	・ 自己啓発の環境整備 ・ 各種情報発信による営業店のOJTの促進
		㉒コンサルティング機能の発揮	・ コンサルティング機能が発揮できる人材育成および教育研修の実施 ・ スキルアップセミナー等の実施
		㉓組合運動・ろうきん運動の基礎的理解	・ 中国ろうきん運動推進アドバイザーと連携した体系的教育の構築
		㉔職位に応じた研修	・ 営業店のコミュニケーション改善に資する研修の実施 ・ 人材育成やマネジメントを重視した新任役席者研修の実施 ・ 次世代の役席育成のためのステップアップ研修等の実施

(注1) お役立ちヒアリングとは、お客さまの車・住まい・家族・暮らし・財布のヒアリングによりニーズ把握・喚起を行うこと。  
(注2) 預かり資産販売支援システムとは、投資信託の相談・販売等の受付をタブレットを使用して行うことによって利便性の向上と業務効率化を図るシステム。  
(注3) AI-OCRとは、紙文書に記載された文字を認識してデジタル化するOCRの技術と、認識率を向上させるためAI（人工知能）を融合させた技術。手書きによる帳票の内容をデータ入力する作業を省力化。  
(注4) RPAとは、ロボティック・プロセス・オートメーションの略。ルールエンジン、機械学習、人工知能などの認知技術を活用した、オフィス業務の効率化や自動化に向けた取組み。  
(注5) シンククライアントとは、ユーザーが使用する端末（クライアント端末）の機能を必要最小限にとどめ、サーバー側で処理を行うことでセキュリティの強化や管理コストの抑制を図る仕組み。

概要		項目	具体策
基盤戦略(1) 配当政策	業績連動型の配当基準を新設し、会員の利用分量に応じて配分する利用配当を重視した配当を行います。	㊸業績連動型配当の実行	・業績連動配当基準に掲げる「ROA（注7）0.10%以上」を重点目標とした管理
基盤戦略(2) RAFの効果的運用	リスク・リターン・モニタリング・分析を行い、事業計画の達成状況を検証し、収益・リスク・自己資本の最適化をめざします。	㊸RAF（注6）の効果的運用	・中期経営計画、年度事業計画に連動したリスク・アペタイト（金利リスク・信用リスク）の設定とモニタリングによるリスクの最適化 ・RAFの定着化 ・リスクを見据えたリスク・コントロール手法の検討
基盤戦略(3) 普段着のコンプライアンスの定着と浸透	勤労者に信頼され、選ばれる金融機関をめざし、コンプライアンスが定着・浸透した職場風土を構築します。	㊸普段着のコンプライアンスの定着・浸透	・不祥事件再発防止策の進捗状況の管理および報告 ・職場のコンプライアンス状況把握と不祥事件未然防止のためのアンケート実施 ・営業店モニタリングによるコンプライアンス態勢の把握と結果に基づく営業店指導 ・コンプライアンス意識の醸成を図る職場内研修の実施

(注6) RAFとは、リスク・アペタイト・フレームワークの略。予算計画策定、予実管理、業績評価という経営管理サイクルにおいて、常にリスク・アペタイト（どのような業務に取組んで、どのようなリスクを、どれだけ、またどのようにとり、どのくらいの収益をあげるかに関する中長期的な指針）を意識した管理を行う枠組み。

(注7) ROAとは、総資産利益率。事業体の総資産を利用してどれだけ利益をあげられたかを示す効率性、収益性を示す指標。当該配当基準における算出式は（税引前当期利益）÷（総資産－債務保証見返）【平均残高】とし、該当年度の12月末時点での期末見込みをもとに算出する。なお、2021年12月末時点での2021年度末ROA見込みは0.21%である。

# 中国ろうきんのSDGs達成に向けた取組み

## 2022年度事業計画におけるリスク・アペタイト

当金庫では、「リスク・アペタイト・フレームワーク(RAF)」を2020年度より導入し、事業計画を達成するために取得するリスクの種類・数量を明確にしたうえで、リスクテイクと収益、自己資本のバランスを取りながら、健全性を保ちつつ適正な収益確保をめざします。

これらの取組みを明文化したものを「リスク・アペタイト・ステートメント(RAS)」にとりまとめ、以下のとおり定めます。

2022年度においては、「めざすべき利益水準」(税引前当期純利益:16億円)を達成しつつ、自己資本比率の一定水準維持(2023年度末基準:7.8%以上)をめざして「市場リスク(金利リスク)」「信用リスク(与信)」「信用リスク(市場)」にリスク・アペタイトを設定して管理します。

### 1. RAF運営の基本方針

協同組織金融機関として、会員・利用者へ最適なサービス提供するとともに、事業計画達成のために必要なリスク管理を行うなかで、そこから生み出される適正な収益によるリスク・リターンのモニタリング・分析を行い、事業計画の達成状況を検証し、収益とリスクの最適化をめざします。

また、RAFの実効性を確保するために、関係部門での定期的な協議を実施してリスク・アペタイト(注1)の検証を行い、不測の事態に備えた態勢を整えます。

### 2. リスク・アペタイト指針

ろうきんの理念「ろうきんは誠実・公正および公開を旨とし、健全経営に徹して会員の信頼に応えます」を実現するために、会員の皆さまに安心していただける健全性を保ちつつ、適度なリスクをとって必要な範囲で収益を高め、健全経営に努めます。

### 3. リスク・アペタイト方針

計数計画によるボリュームを維持しつつ、配当政策で掲げる第7期中期経営計画期間中の「ROA0.10%以上」を最優先目標とします。具体的には、預金は現行を踏襲しつつ、同時に金融商品(投信・保険等)の推進強化を進めていき、資金運用においては、有価証券運用収益の維持に配慮したリスク管理を行います。これにより、「持続可能なビジネスモデル」の構築および収益・リスク・自己資本の最適化をめざします。

市場リスクについては、運用(貸出金・余裕資金)と調達(預金)のバランスを考慮しながら、金利リスクの抑制に努めます。

与信用リスクについては、審査受付段階の情報収集・カウンセリング能力の向上により、家計収支や取引実績、ライフプラン等から総合的な与信判断を行うとともに、事後管理の早期対応・徹底により資産の健全化を図ります。

市場信用リスクについては、有価証券新規投資分のリスク・ウェイトを適切にコントロールします。

### 4. リスク・アペタイトの指標

「リスク・アペタイト方針」の実現と管理を目的とした指標を以下のとおり定め、取組みを展開します。

(1) リスク・アペタイト指標(KR1)(注2)

区分		リスク・アペタイト指標	
市場リスク	金利リスク	ΔEVE(注3)	250億円以下
	与信用リスク	日信協無担保ローン年間代位弁済額	3.5億円以下
信用リスク	市場信用リスク	有価証券新規投資分の平均リスク・ウェイト	40%~70%

(2) 関連指標(KPI)(注4)

項目	2022年度(計画)	
健全性	自己資本比率	8.19%
	コア業務純益(注5)	2,332百万円
収益性	税引前当期純利益	2,259百万円
	ROA(注6)	0.16%
成長性	OHR(注7)	81.86%

(注1) リスク・アペタイトとは、事業計画達成のために進んで受け入れるリスクの種類や水準をいいます。

(注2) 重要リスク指標。リスク・アペタイトとして設定するリスクの種類と水準を示します。

(注3) ΔEVEとは、金利水準の変動による銀行勘定の資産・負債の経済価値変化額を示しています。

(注4) 重要業績評価指標。組織の目標達成度合いを定義する補助となる計量基準群であり、RAFでは主に財務に係わるリスク・アペタイトでのリターン指標を示します。

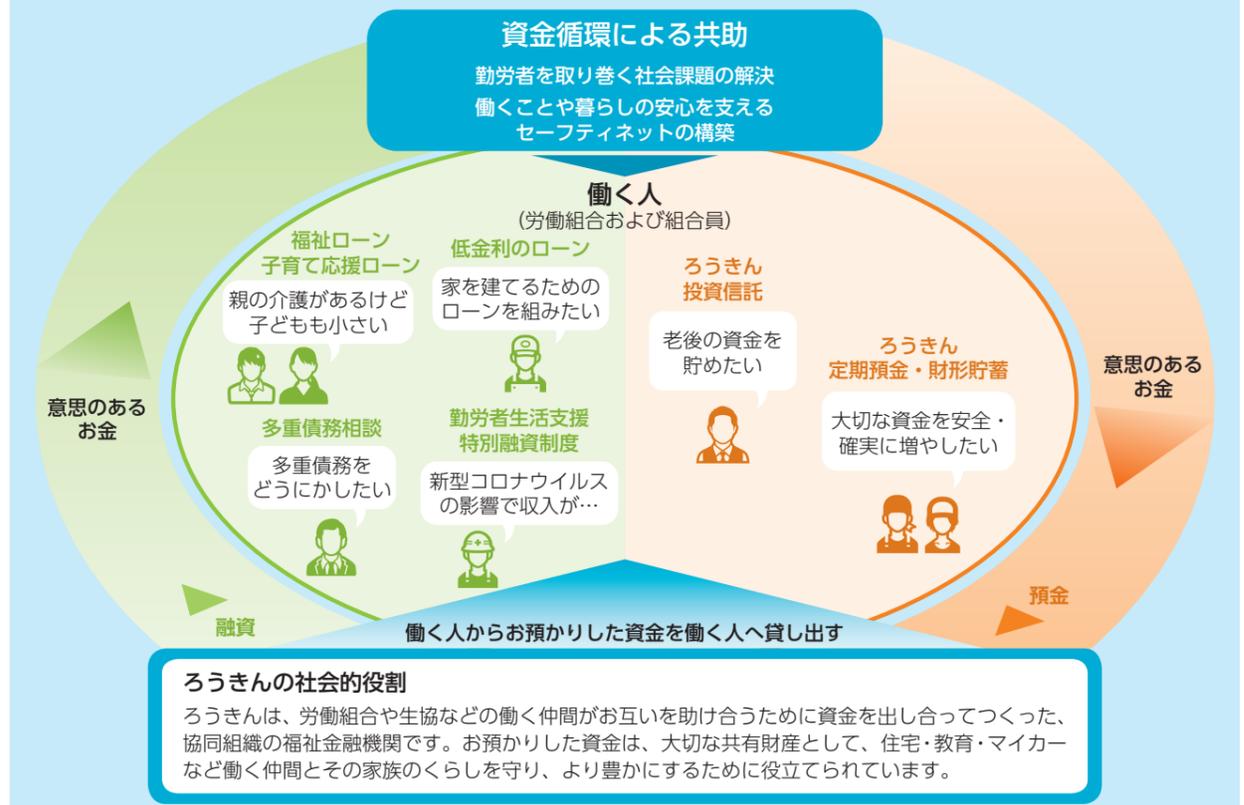
(注5) 貸出業務など金融機関の本来の収益力を表します。本業のもうけを示す営業利益にあたる業務純益から、国債の売買など一時的な変動要因を除いたものとなります。

(注6) 保有する資産を使ってどれだけ本業の収益を上げたかを示す指標です。

(注7) 効率性を示す指標の一つで、営業経費の業務粗利益に対する比率をいいます。本数値が低いほど効率性が高いことを示しています。

ろうきんの設立経過や「ろうきん理念」はSDGsのスローガンである「誰一人取り残されない」、すべての人々が必要な金融サービスにアクセスでき利用できる状況をめざす「金融包摂」と合致するものです。これからもろうきん運動を推進し、SDGs17ゴールの達成に向けて取組みます。

## ろうきんの社会的役割とお金の流れ



## ○SDGsとは

SDGs(持続可能な開発目標)とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016年から2030年までの国際目標です。「貧困をなくそう」や「飢餓をゼロに」など17のゴールと、そのゴールごとに設定された169のターゲット(個別目標)で構成されています。世界的にその重要性が認識され、日本でもその積極的な推進が期待されています。



## ろうきんSDGs行動指針

■「ろうきん」は、「ろうきんの理念」とそれを実現するための「ろうきんビジョン」に基づき、勤労者のための非営利の協同組織金融機関として、勤労者の生涯にわたる生活向上のサポートに取組んでいます。「ろうきん」は、こうした活動をさらに強化・徹底し、勤労者を取り巻く様々な社会的課題の解決に取組むことを通じて、SDGsの達成をめざします。

■「ろうきん」は、勤労者の大切な資金を、勤労者自身の生活向上のための融資や、社会や環境等に配慮したESG投資などに役立てることを通じて、持続可能な社会の実現に資するお金の流れをつくりだしていきます。

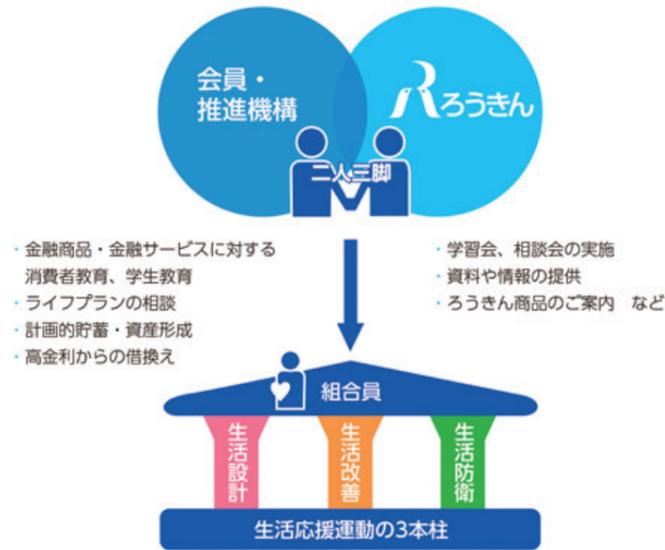
■「ろうきん」は、労働組合・生活協同組合などの会員や労働者福祉に関わる団体、協同組織・NPO・社会福祉法人・社団・財団などの非営利・協同セクター、自治体などのネットワークを強化し、連携して地域における福祉・教育・環境・自然災害などの社会的課題の解決に取組んでいます。

■「ろうきん」は、SDGs達成に向けた様々な取組みやその成果を発信し、「ろうきん」を利用することがSDGs推進につながっていくことを会員や勤労者など広く社会に伝えることにより、SDGs達成に向けた共感の輪を広げていきます。

## 金融事業を通じた取組み

### 生活応援運動の取組み

勤労者の「生活設計」「生活防衛」「生活改善」を図っていく運動です。  
 (ろうきん)が会員・推進機構連携のもと、提案・アドバイスをを行います。



### 働く女性を応援する取組み

働く女性の生活応援策を展開するため、女性職員で構成する女性応援プロジェクト「ろうきんRaseek」を設置しています。女性の意見を取り入れた諸施策の検討・実施を進めており、プロジェクトで出された声から社会貢献活動の一環として「ピンクリボン運動」へ参画することとしました。引き続き、働く女性の生活応援策を検討し、皆さまの喜びと共感をいただける活動を拡げていきます。



### 新型コロナウイルス感染拡大に伴う対応

新型コロナウイルス感染拡大により大きな影響を受ける勤労者に「勤労者生活支援特別融資制度」等を通じて、生活を支援しました。

	件数	金額
勤労者生活支援特別融資制度 (無担保・新規)	3,444件	4,966,130千円

(2021年度の利用実績)

## 社会貢献活動

### 地域・社会活動の取組み

NPO寄付システム	日本で唯一の非営利の福祉金融機関として、NPOを支えることが働く人とその家族、そしてだれもが安心して暮らせる地域社会づくりにつながる考え、このシステムを提供しています。寄付は毎月100円からの口座振替で手数料は不要です。集まった寄付金は中国各県で活動するNPOに寄付配分される「助け合い」のろうきんならではの地域循環型寄付システムです。
ろうきんを利用することで社会に貢献できるしくみ	教育ローン等やカードローンのご利用内容、セミナーの開催実績に応じて中国5県の「いのちの電話」ならびに「社会貢献団体」に寄付を行っています。また、2022年度より「お子さま預金」と学資積立「ドレミ協奏曲(コンチェルト)」の新規契約実績に基づき、「ほほえみ基金」へ寄付する「ピンクリボン運動」へも参画します。
「高校生のための消費者講座」への講師派遣	中国4県労働者福祉協議会および広島労働会館が主催する「高校生のための消費者講座」へ講師を派遣しています。これから社会に出る高校生が、金融取引においてのトラブルや悪質商法の被害に遭わないために、「自立した賢い消費者」になっていただくよう支援しています。
中国ろうきん杯学童軟式野球選手権大会の開催	中国地区軟式野球連盟と中国労働金庫の共催により、野球を通じて新しい時代を担う少年少女の健全な身体を育成し、広く地域社会に奉仕することを目的に毎年開催しています。
確定申告書作成セミナーの開催	退職者や中国ろうきん友の会会員のみなさまを対象として、毎年「確定申告書作成セミナー」を開催しています。セミナーには中国税理士会所属の税理士を招き、専門家から直接学び、それぞれご自身の確定申告書を作成していただけます。お客さまの生涯にわたり金融面でサポートするために取組んでいます。

### 環境・気候変動等に関する取組み

ろうきん森の学校	労働金庫の中央金融機関である労働金庫連合会は、豊かな森の再生と環境問題に取組む人材育成をめざして2005年10月に「ろうきん森の学校」を全国3地区(富士山、福島、広島)に開校し、2015年4月より新たに新潟と岐阜の2地区が加わりました。中国労働金庫のエリア内では広島市の「NPO法人 ひろしま自然学校」が事業を展開しています。
環境保護の取組み	人々が未来にわたり、喜びを持って、共生できる自然と調和した社会を実現するため、全役職員が環境に対する高い意識を持ち、地球環境の保全活動に会員、地域のみならずとも積極的に取り組むことを環境理念とし、電力・ガソリン消費の抑制や環境保全に配慮した商品・サービスの提供を行っています。

### ESG債への投資

ESG債への投資	投資を通じて持続可能な社会の実現に貢献するため、環境分野や社会課題への対応を目的に発行されるESG債へ投資しました。
----------	------------------------------------------------------------

#### 〈2021年度 ESG債への投資実績〉

ESG債の種類	銘柄名	投資時期
グリーンボンド	第318回 住宅金融支援機構債券	2021年5月
サステナビリティボンド	第147回 鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券	2021年5月
グリーンボンド	第20回 エホールディングス社債	2021年7月
グリーンボンド	第1回 東京電力リニューアブルパワー社債	2021年9月

### 雇用環境に関する取組み

多様な人材の活躍に向けた環境整備	中国労働金庫で働く全ての職員が活躍できる職場環境を構築するため、仕事と子育ての両立支援に向けた取組みや、男女ともに働きやすい職場環境の構築に向けた取組み等を行っています。2020年4月に、広島労働局より子育てサポート企業として「くるみん」の認定を受けました。また2020年11月には、女性活躍推進に関する状況が優良な企業に与えられる「えるぼし(2段階目)」の認定を受けました。
------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

